

インマヌエル中目黒キリスト教会

2016年7月24日聖日礼拝

「口、身近な恵み」

ローマ人への手紙

10章1節～15節

河村従彦牧師

聖書朗読 新約聖書

ローマ人への手紙 10章1節～15節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会)を使用しています
第二版の聖書は 279 ページ
第三版の聖書は 305 ページ

- 1 兄弟たち。私が心の望みとし、また彼らのために神に願い求めているのは、彼らの救われることです。
- 2 私は、彼らが神に対して熱心であることをあかしします。しかし、その熱心は知識に基づくものではありません。
- 3 というのは、彼らは神の義を知らず、自分自身の義を立てようとして、神の義に従わなかったからです。
- 4 キリストが律法を終わらせられたので、信じる人はみな義と認められるのです。

- 5 モーセは、律法による義を行う人は、その義によって生きる、と書いています。
- 6 しかし、信仰による義はこう言います。
「あなたは心の中で、だれが天に上るだろうか、と言ってはいけない。」それはキリストを引き降ろすことです。
- 7 また、「だれが地の奥底に下るだろうか、と言ってはいけない。」それはキリストを死者の中から引き上げることです。
- 8 では、どう言っていますか。「みことばはあなたの近くにある。あなたの口にあり、あなたの心にある。」これは私たち

の宣べ伝えている信仰のことばのことです。

- 9 なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。
- 10 人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。
- 11 聖書はこう言っています。「彼に信頼する者は、失望させられることがない」
- 12 ユダヤ人とギリシヤ人との区別はありません。同じ主が、すべての人の主であ

り、主を呼び求めるすべてのの人に対して
恵み深くあられるからです。

13 「主の御名を呼び求める者は、だれで
も救われる」のです。

14 しかし、信じたことのない方を、どう
して呼び求めることができるでしょう。
聞いたことのない方を、どうして信じる
ことができるでしょう。宣べ伝える人が
なくて、どうして聞くことができるで
しょう。

15 遣わされなくては、どうして宣べ伝えることができるでしょう。次のように書かれていますとおりです。「良いことの知らせを伝える人々の足は、なんとりっぱでしょう。」

説教

「口、身近な恵み」

ローマ人への手紙

10章1節～15節

河村従彦牧師

はじめに

A . みことばのイメージ 告白するとは

B . ローマ人への手紙

序 1:1 ~ 15

ユダヤ人・ギリシヤ人の共通点

1:16 ~ 3:30

ユダヤ人・ギリシヤ人共通の信仰

3:31 ~ 8:39

B . ローマ人への手紙

ユダヤ人・ギリシヤ人への警戒と勧め

9:1 ~ 12:2

A ユダヤ人に対して 9:1 ~ 11:12

B 異邦人に対して 11:13 ~ 32

C 結論 11:33 ~ 12:2

ユダヤ人・ギリシヤ人共通の実際的勧め

12:3 ~ 15:6

結論 ~ たがいに受け入れ合いなさい

15:7 ~ 17

挨拶 15:18 ~ 16:27

・パウロの論点 ~ 心と口

A . 信仰による義 (10:5 ~ 13)

B . 口で告白すること (10:9 ~ 10)

・申命記の文脈 ~ モーセの口

A . 申命記30章の位置

~ モーセの人生の総括

B . モーセにとっての「口」

- 1 口と口で語り(民数記12:8)
- 2 口で言えなかった失敗(民数記20:)
- 3 遺言の中で口に言及(31:19)
- 4 口へのこだわり(《参考》出エジプト4:10)

・申命記の文脈 ~ モーセの口

C . 申命記30:11 ~ 14

- 1 むずかしすぎることに
- 2 身近にあるもの

D . パウロの引用の仕方

~ 申命記30章とロマ10章

まとめ ~ 口とは？

- 1 生き方そのもの
- 2 すぐそこにある簡単さ

・新約の恵み～恵みの簡単さ

A．いつでもいただける簡単さ

B．簡単という難しさ

- 1 簡単だからこそ難しい
- 2 パターン化の心地よさ
- 3 崇高にする心地よさ

C．簡単になりきれない簡単さ

- 1 告白の意味
- 2 イエスさまの恵みを知るプロセス

・新約の恵み～恵みの簡単さ

D. 受け皿の違いへの葛藤

～パウロが向き合った問題

1 求め方の違い

ユダヤ人の世界

～神さまの真理を崇高なものに

ギリシャ人の世界

～知恵によって

2 共通点(v.12)

・新約の恵み～恵みの簡単さ

E. 受け皿の違いへの葛藤

～ わたしたちの置かれている状況

- 1 一世的発想と二世的発想のギャップ
- 2 二世的発想

しめくくり

イエスを
いただく
これだけ